

## 栃木放送平成 26 年度第 10 回 3 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 27 年 3 月 12 日 (木) 午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 8 名

欠席委員 1 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	太 田 照 男
	委 員	小 島 俊 一
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	中 里 勝 夫
	委 員	小 林 一 巳
	委 員	大 坪 靖 夫
局側出席者氏名	代表取締役社長	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	大 橋 一 晴

### 4 議 題

(1) 「シモツカル各コーナー」について

(2) その他

### 5 議事内容

(1) 「シモツカル各コーナー」について

試聴番組：平成 27 年 1 月 26 日 (月) ～29 日 (木) 放送

「シモツカル各コーナー」を予め試聴

議題説明：報道制作部 大橋一晴が番組概要について説明。  
次に審議に入る。

各委員からは、

- 落語は軽い感じがした。噺家としてはまだまだだと思う。ラジオコラムは昔懐かしい話でよかった。とちぎぷらぷらのコーナーは天然氷の音がよかった。説明もよく、イメージが湧いた。自然のコーナーのワカサギ釣りの話も自然でわかりやすく、よかった。お昼の番組としていい。シモツカルという番組タイトルのネーミングも面白い。
- 一番特徴的なのはラジオコラム。方言が散りばめられていていい。方言を残したいという思いが伝わってくる。
- 天然氷の切り出しは細かく伝えてくれて、苦労などがわかった。天然氷のありがたみを感じた。今後も期待したい。
- 情報量が多くて、全体的に好印象を受けた。この情報量をホームページにもっと反映させるといい。ラジオコラムのコーナーはローカル局らしくていいと思う。落語のコーナーは、落語を広めるという点では評価できる。
- 水曜日のゲストは深みがあってよかった。今後も専門的な知識をもつゲストを呼んでほしい。
- 女性アナウンサーの笑いも素直でよかった。
- ワカサギ釣りの話は臨場感があって、よかった。楽しく聞かせてもらった。
- 全体として為になった。学べたというのが実感。ラジオコラムのBGMもいい感じだった。
- パーソナリティの「～さ」という言葉づかいが気になった。
- 全体に楽しく聞いた。餃子のレポートはちょっと内輪話になってしまった感じがする。ワカサギ釣りの話も少し上から目線のような感じがした。などの意見が出された。当社としては今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

## (2) その他

平成 27 年度第 1 回 4 月期の審議会を 4 月 9 日（木）に開催することを決めて閉会した。